



意外と知らない？

被せ物長持ちナビ！



虫歯治療が終わった後、「被せ物ばかり物だから、これでしばらく安心！」だなんて、油断していませんか？

上からかぶせた被せ物は、確かに人工の歯です。

でもその被せ物を支えている土台は、患者さんの天然歯。

虫歯にも歯周病にもなるんです。きれいな被せ物を支える土台の歯をしっかり守って、被せ物を長持ちさせていきましょう！

Question

被せ物って、つくり物だから元の歯より強いんですよね？



Answer

とんでもない！

被せ物の治療でつくり物なのは、かぶせてある被せ物と心棒くらい。

もっとも重要な役割を担う土台は虫歯を除去して何とか残せた患者さん自身の天然歯です。

被せ物の治療の寿命は、この土台の耐久性次第。

土台の歯を大切にして治療を長持ちさせていきましょう！



土台の虫歯にご用心！

被せ物と天然歯のつなぎ目あたりは、歯茎の溝もあってプラークが溜まりやすく虫歯がしやすい場所です。

土台の歯に虫歯が入り込んでしまった被せ物は基礎に白アリが入った建物と同じ。

弱った歯が割れてしまったら抜かなければならないケースがほとんどです。

被せ物に隠れていて見えない土台の歯。気づかないうちに虫歯が進行しやすいので、治療が手遅れになってしまうこともしばしばです。

土台が虫歯になってもろくなると、かむ力への耐久性が落ちて割れやすくなるため、ついには歯を失ってしまうこともあります



被せ物の内側に虫歯菌が入り、虫歯が再発した例

定期的にメンテナンスを受け被せ物を長持ちさせましょう！

自分で気づくのが難しい被せ物の土台の傷み。

早期発見のチャンスを逃さないために、お口に被せ物がある方は、定期的に歯科のメンテナンスに通ってください！

土台の歯の状態のチェックや、歯磨き指導、プロのクリーニングなど治療を長持ちさせるためのトータルケアが受けられます。